

# 経営者等の理解促進に向けた啓発イベントの開催【秋田県】

総事業費	1,682千円
交付金額	841千円

## 地域の実情と課題

- 本県の総人口は941,748人(令和4年1月1日現在)で、この1年間で14,713人(1.54%)減少するなど、人口減少や少子高齢化が急速に進行している。
- 女性の有業率は全国平均を上回り、育児をしている女性の有業率は全国上位にあるものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は低く、政策・方針決定過程への女性の参画は遅れている状況にある。

## 事業の特徴

- 男性リーダーによる基調講演やパネルディスカッションなどの啓発イベントを開催し、その様子を県広報紙「あきたびじょん」へ掲載し、広く県民に周知することにより、女性活躍に対する県民の関心と理解を促進する。

## 事業の効果

- 女性が働きやすい環境づくり等をテーマとし、企業経営者等を対象とした啓発イベントを開催した結果、参加者からは、経営者が女性活躍について理解し、進めていくことの重要性・必要性が認識できるとのコメントが多く寄せられた。
- 県内全戸配付となる広報紙に掲載することにより、本県が女性理事を筆頭に女性活躍の取組を強力に推し進めていることを広く周知することができた。
- 女性の活躍推進が重要であるという社会的な認識が高まり、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画に具体的な女性管理職の割合向上に係る目標を掲げて取り組む企業も見られ、県内民間事業所の管理職に占める女性割合は着実に増加している。また、男性の育児休業取得率においても、企業における取組は着実に進んできている。

## 目的・目標

- 県内民間事業所の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合については、令和7年度目標23.0%に対し、令和4年度実績は21.1%(達成率91.7%)。
- 県内民間事業所における男性の育児休業取得率については、令和7年度目標16.0%に対し、令和4年度実績は17.9%(達成率111.9%)。

## 連携団体

【あきた女性の活躍推進会議】

- 経済団体
  - ・秋田県商工会議所連合会
  - ・秋田県商工会連合会
  - ・秋田県中小企業団体中央会
  - ・秋田県経営者協会
  - ・秋田経済同友会
- 農業団体
  - ・秋田県農業協同組合中央会
- 秋田県中央男女共同参画センター指定管理者(NPO法人いきいきFネット秋田)
- 労働団体
  - 日本労働組合総連合会秋田県連合会
- 行政
  - 秋田労働局、秋田県、秋田県市長会、秋田県町村会
- ※オブザーバー
  - 金融機関、企業支援機関等

## 今後の課題

- 推進会議との連携を一層強化するほか、「あきた女性活躍・両立支援センター」の企業訪問を通じて、女性の定着・活躍につながるよう企業の取組の高度化を促進するなど、若年女性に魅力ある職場づくりを進める必要がある。
- 企業訪問によるヒアリングでは、企業の経営者等から、女性活躍推進の重要性は理解しているものの社内に事例やノウハウがなく、他企業の好事例等について情報がほしいという声が聞かれた。こうした企業経営者へ好事例の横展開を図りながら理解を促進し、加えて女性自身の意識改革も進めながら取組を加速化させ、政策・方針決定に参画する女性を増加させていくことが必要である。

# 事業の概要

## 「あきたのリーダーシンポジウム」の開催

様々な女性の意欲を高め、その持てる能力を最大限に発揮できるよう、リーダーが自ら取り組み、各組織における女性活躍の取組を推進することを目的として、基調講演やパネルディスカッションなどの啓発イベントを開催した。

- 【開催日】 令和4年9月5日(月)
- 【開催場所】 ANAクラウンプラザホテル秋田(秋田市)
- 【開催形態】 リアル及びオンライン形式
- 【開催規模】 168名(うちオンライン110名)
- 【開催内容】 ・基調講演  
江畑 佳明 氏(北日本コンピューターサービス株式会社 代表取締役)  
・パネルディスカッション  
パネリスト / 清水隆成氏(株式会社清水組 代表取締役)  
国安忍氏(国安忍社会保険労務士事務所代表)  
陶山さなえ氏(秋田県理事)



## 秋田県広報紙「あきたびじょん」特集記事への掲載

女性一人ひとりが輝く居場所を持ち、生き生きと活躍できる秋田をつくるため、「女性の意識改革」「企業経営者の理解促進」における取組を掲載し、意識啓発を図った。

- 【掲載時期】 令和5年3・4月号(令和5年3月1日発行)
- 【掲載内容】 ・女性の意識改革  
官民一体によるラウンドテーブル(講演会・ワークショップ)の開催  
・企業経営者の理解促進  
あきたのリーダーシンポジウムの開催  
県内企業へのヒアリング実施状況

**女性一人ひとりが輝ける秋田へ**  
～女性活躍推進に関する取り組み～

**女性の活躍は、社会全体の活性化につながる**  
これまで「女性一人ひとりが輝く居場所を持ち、生き生きと活躍できる秋田をつくる」「女性の意識改革」「企業経営者の理解促進」の2種で女性活躍推進に取り組んでまいりました。

**女性活躍推進とは、SDGsで目指す男女平等や多様性の尊重であり、人口減少が深刻化する中においては、男女ともに働いた能力を最大限に発揮することが、社会の経済の活性化、生活の向上、国家の持続的な成長にもつながります。一人ひとりが輝き、成長する秋田をみんなでつくってまいります。**

掲載先 陶山さなえ

**県が女性活躍を推進する背景**

項目	1954年	2018年
総人口	128万人	94.5万人
出生数	195万人	92万人

出生率の減少は、人口減少の要因の一つです。

**女性の雇外転出**

性別	2021年
男性	15%
女性	27%

女性の雇外転出は、人口減少の要因の一つです。

**あきたの女性活躍ネットワーク**では、女性の活躍や男女共同参画の推進に関するさまざまな取組を掲載しています。今後のワンポイントイベント等も開催していきます。こちらをチェック！お電話にお立ち寄りください。

**女性の意識改革**  
～県内の企業たちが実践する取組も多岐にわたります。官民一体によるラウンドテーブル(自由な意見交換の場)～

**企業経営者の理解促進**  
～企業が女性の活躍を推進できる職場の一つ(職場)への意識改革～

**講演会**  
さまざまな分野で活躍している方を講師に招き、経営者向けに女性活躍推進の重要性や、企業経営者の役割について話し合いました。女性の活躍、官民の協力を促しています。

**ワークショップ**  
経営者、大企業、社会人、さまざまな女性の活躍をテーマに、女性活躍推進の重要性や、企業経営者の役割について話し合いました。女性の活躍、官民の協力を促しています。

**経営者向けラウンドテーブル**  
女性活躍推進部から各企業経営者や関係者など、さまざまな関係者を講師に招き、女性活躍推進の重要性や、企業経営者の役割について話し合いました。

**企業へのヒアリング**  
経営者が活躍の場を創出する上で、女性の活躍を推進する上で、経営者への理解促進が重要であると認識し、女性活躍推進部から各企業経営者や関係者など、さまざまな関係者を講師に招き、女性活躍推進の重要性や、企業経営者の役割について話し合いました。

発行先 陶山さなえ

発行先 陶山さなえ

発行先 陶山さなえ

発行先 陶山さなえ